

2024年

7月



ちばさぽ通信

Vol.62

子どもあつまれ・大人もあつまれ



表紙の団体紹介

- 軒先珈琲×まちライブラリー
- およこカフェ

軒先や空き地をお借りして開く移動式カフェとまちライブラリー。人が集えば話がはずみ、話がはずめばコミュニティが元気になります。大人も子どもも集える「およこカフェ」も併せて、交流や行動の小さな拠点に。

CONTENTS

● 事業&活動報告

- ちばボランティア塾8月1日募集開始
- 千葉市民活動フェスタ実行委員会始動

● ミニコラムちばさぽの風 Vol.62

● 登録団体活動紹介コーナー

● CatchUp

● ちばさぽからのお知らせ

- 第2回市民活動ステップアップ講座
- 専門家による個別相談
- 交流サロン「フェアトレードマルシェde交流」
- 第2回運営協議会開催

編集・発行

千葉市民活動支援センター

指定管理者：特定非営利活動法人まちづくり千葉

〒260-0013 千葉市中央区中央 2-5-1

千葉中央ツインビル2号館9階

TEL：043-227-3081 FAX：043-227-3082

Mail：info@chiba-npo.net

Web：https://chiba-npo.net/

Facebook：https://www.facebook.com/chibasapo

公式LINEにご登録下さい。➔



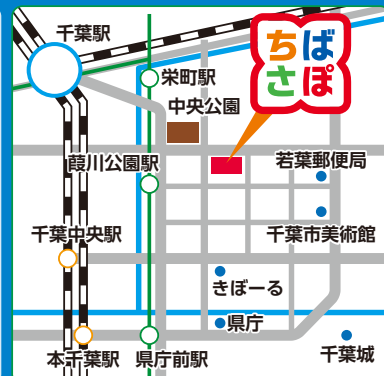
〈開館時間〉

平日・土曜
午前9時～午後9時

日曜・祝日
午前9時～午後6時

〈休館日〉

年末年始
(12月29日～1月3日)



ちばボランティア塾4期生8月1日募集開始 無料

これからボランティアをしたいと思っている方、現在ボランティアしている方に基礎的な事項を学んでいただく講座です。合計6回のカリキュラムで構成され、最後に修了証書を発行いたします。あなたのボランティアデビューをお手伝いするこの講座に是非ご参加下さい。

日程	会場	講座内容	担当講師
【第1回】9月14日(土)	チバラボ	オリエンテーション・ボランティアの基礎・やさしい日本語	梶浦 敏彰・中澤 美水
【第2回】9月28日(土)	チバラボ	外国人とのコミュニケーション	小亀 さおり
【第3回】10月5日(土)	チバラボ	障害者とのコミュニケーション	高山 功一・山本 俊子
【第4回】10月19日(土)	チバラボ	調べる伝える千葉市の情報	梶浦 敏彰
【第5回】11月2日(土)	チバラボ	情報の共有とSNSの活用	吉川 亮
【第6回】11月16日(土)	きぼーる	ボランティア受入団体とのマッチング	原田 正隆

日程▶2024年9月14日(土)～11月16日(土)

時間▶午前10時から11時30分(各回共通)

会場▶チバラボ(千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館7階)
きぼーるアトリウム(千葉市中央区中央4-5-1きぼーる1階)※第6回のみ

定員▶40名(お申込み先着順)

参加費▶無料※中学卒業以上の方ならどなたでも参加できます。

担当講師

ちばボランティア塾は、ちばさぼとチバラボのコラボ企画です

「ちばさぼ」はボランティアに関心のある人や地域で何か始めたい人を、情報提供や相談など多面的に応援する中間支援施設です。


「CHIBA-LABO(チバラボ)」は千葉市での起業を目指す方や創業間もない方をサポートする施設。

2施設の連携で地域の伸びしろをさらに大きく

						
中澤 美水さん 千葉モードビジネス専門学校専任講師	小亀 さおりさん Aqua Dream Project 代表	高山 功一さん (一社)千葉市身体障害者連合会 会長	吉川 亮さん 株式会社プロシードジャパン 代表取締役	原田 正隆さん 株式会社まちづくり商会 代表取締役 千葉経済大学非常勤講師	山本 俊子さん (特非)まちづくり千葉 理事長 千葉市活動支援センター長	梶浦 敏彰さん (特非)まちづくり千葉 事務局長 千葉市活動支援センター事務局長

お申込み方法：専用の応募受付フォームからお申込み下さい。

千葉市民活動支援センターのホームページから受付フォームにもリンクできます。



応募受付フォーム

募集開始▶2024年8月1日(木) ※定員になり次第締め切ります。
記入内容▶お名前・フリガナ・ご住所(市区町村まで可)
連絡先電話番号・メールアドレス

ちばボランティア塾 検索

千葉市民活動フェスタ実行委員会始動!

恒例の「千葉市民活動フェスタ」の準備が今年もスタート。5月の第1回実行委員会において、実行委員長に白井通雄さん、二人の副委員長には坂本望さんと日野達也さんが選出されました。6月の第2回実行委員会では、11月16日(土)17日(日)の2日間、きぼーるアトリウムにて開催することが決定。プログラムの詳細やテーマは追ってお知らせします。

ミニコラム ちばさぼの風 vol.62

子どもの人権

■お手伝い?

途上国などで、大人に混じって働く子供たちの写真を見たことがありませんか。日本なら和やかで微笑ましい光景ですが、途上国では別の意味が隠されています。親の賃金が安すぎるため、子供も働かなければ一家が食べていけないのです。当然ながら、働く子は学校に行けません。読み書きができないまま大人になれば、安い賃金の仕事にしか就けず、貧困のループから抜け出せません。「子どもの権利」という視点から考えてみると、幼い頃から働き続ける子どもたちは、どんな権利を奪われているのでしょうか

■権利を侵害される子どもたち

1989年、国連総会において「子どもの権利条約」が採択されました。条約は次の4つの原則によっています。

- (1) 差別されない権利
- (2) 子どもの最善が第一に考えられる権利
- (3) 生存し健全に成長していく権利
- (4) 自分の意見を述べ重視される権利

条文には、名前・国籍を持つ権利、よその国に連れ去られない権利など、日本にいと「まさか」と思うような項目があって、世界の子どもたちの環境の厳しさが実感されます。

とはいえ、実は残念なこと日本も、子どもの権利を守る体制が不十分であるとして、国連からの勧告を何度も受けている状態です。例えば結婚相手との間に生まれた子と、結婚

していない相手との間に生まれた子には、相続権に差があります。子どもが親を選ぶことはできないのに、出生により権利に差があるということは、子どもの権利条約に反しているからです。条約批准から早や30年。国は子どもの権利を守るため、法律の改正などに取り組む必要があります。

■「子ども」という認識

ヨーロッパには中世まで「子ども」の概念はなく、単に大きい大人という扱いだったそうです。愛情を持って育てるべき存在という認識は17世紀以降のものだとか。日本では「7歳までは神のうち」という言葉がありました。乳幼児死亡率が高かった時代、あるいは、貧しさゆえに間引かねばならなかった子どもを、せめて「神に返った」と思いたい切なさもあったのでしょうか。

子どもは保護すべき存在ですが、大人の所有物ではありません。意思を持つ一人の人間として子どもの人権が守られる社会は、大人にとっても暮らしやすい社会になるはずで

以下を参考にしました

- ▶ <https://www.unicef.or.jp/crc/principles/>
- ▶ <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%AD%90%E4%BE%9B>
- ▶ <https://www.sankei.com/article/20220224-PUYH2G3UTZLUDDTQ7XVVF3NWWWE/>
- ▶ <https://www.asahi.com/sdgs/article/15222336>



登録団体活動紹介コーナー

おやこカフェ

活動エリア▶千葉市
所在地▶千葉市
連絡先▶090-9005-7906 dustbox@mac.com
担当者氏名▶さとうひろたか

子育て支援事業を千葉市花見川区中心に行っています。空き家を有効活用してこども食堂やフリースクールなど公園や学校の空き教室を利用してプレーパークやこどもの居場所づくりをしています。

毎月第3木曜日の13時から17時まで、花見川区の幕張本郷一本松公園でプレーパークとこどもBBQ食堂やっています。食材の寄付お待ちしています。



軒先珈琲×まちライブラリー

活動エリア▶千葉市
所在地▶千葉市
連絡先▶090-9144-5109 mota0414@icloud.com
担当者氏名▶太田 正孝

空き店舗のシャッター前などの軒先・公園・農園・駐車場・空き地等の片隅をお借りして、移動式のカフェとまちライブラリーを運んで行き、地域のひとが行動や交流のきっかけを見つける小さな拠点をづくりします。

だれでも気軽に参加し自分でも簡単に始められるように、コミュニティカフェ講座などを開設して、ノウハウの共有や仲間づくりなどを行います。



千葉県ユニセフ協会



活動エリア▶千葉県内全域
所在地▶千葉市若葉区桜木北2-26-30
コープみらい 千葉エリア桜木事務所本館
連絡先▶043-226-3171 info@unicef-chiba.jp
担当者氏名▶福本 朋子

千葉県ユニセフ協会は、世界の子どもたちが健康で笑顔で暮らせるように、約100名のボランティアで活動しています。2024年4月、おかげさまで設立20周年を迎えました。「ユニセフパネル展」「国際理解講座」「ユニセフ・映画会」「ユニセフ・ラブウォーク」など、ひとりひとりが無理なく楽しく参加し、SDGsの目標達成、子どもの権利条約の普及につとめています。



千葉芸能クラブ

活動エリア▶千葉市
所在地▶千葉市緑区
連絡先▶043-294-2911 mac555new@ybb.ne.jp
担当者氏名▶町田 雅和

千葉芸能クラブは、小学校のアフタースクールや公民館などで、マジック笑やミニ落語会を開催しています。そのために毎月1回「ちばさぼ」の会議室で練習を重ね、デビューに備えています。

マジック教室は第4金曜日13時30分～15時30分、小話教室は第2金曜日14時～16時です。

マジックも小話も初心者大歓迎です、元気なシニアの地域デビューを支援します。



CatchUp ～登録団体の活動・事業の紹介～

「ちばし地域づくり大学校」受講生募集のお知らせ

千葉市の主催で、令和2年度に初めて開講された「ちばし地域づくり大学校」。地域福祉活動・ボランティア活動の担い手や地域のリーダーとして活躍できるよう、座学や実地体験を通じて学べる講座で、当センターの登録団体でもある、認定NPO法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ（通称：NPOクラブ）が企画運営を受託し、今年度も9月から翌年2月にかけて開講されることになりました。内容や開催日・開催回数の異なる3つのコースがあり、ご自身に合ったコースを選んで受講することができます。概要は右記のとおりですが、講座の内容や申込方法などの詳細は、特設ホームページをご覧ください。受託団体のNPOクラブまでお問合せください。

《募集内容》

- ・**受講要件**▶千葉市に在住、在勤、在学又は近郊の市に在住している18歳以上(2024年4月1日時点)で、地域福祉活動・ボランティア活動に参加する意欲のある方
- ・**受講料**▶無料
(交通費、任意の保険料は自己負担)
- ・**応募期間**▶2024年7月1日(月)から8月18日(日)
- お申込み・お問合せ先(NPOクラブ)**
TEL:043-303-1688 Email:npo-club@par.odn.ne.jp
- 特設ホームページ**
<https://chibasi-daigakko.studio.site/>



ちばさぽ からの お知らせ

■市民活動ステップアップ講座(2024年度第2回) 市民活動の効果的なPRのしかた～対面編～

「自分たちの活動について、もっとよく知ってもらいたい！」コロナ禍を経て、対面での説明やプレゼンテーションの機会は、従来以上に増えてます。もっと自信を持って臨めたら、と思う気持ちは、みなさん一緒です。そこで、人前での効果的な伝え方・発表のしかたについて、体験して学ぶ講座を開催します。補助金申請審査時の団体PRや、新規会員獲得につながるコツ等もご紹介します。



日 時▶2024年8月31日(土) 14:00～16:00
会 場▶千葉市民活動支援センター会議室
講 師▶浅井美絵さん〔フリーランスファンドレイザー〕
定 員▶20名程度(お申し込み先着順) 参加費▶無料

■お気軽にご利用ください！「専門家による個別相談」

当センターでは、市民公益活動に関する専門家による無料の個別相談を、下表のとおり5つの分野で実施しています。各日とも「18時から」と「19時から」の2枠(相談時間は50分)で、完全予約制となります。申し込み締切は、「実施日の7日前の17時まで」です。

相談分野	実施日(祝日除く)
税理士相談	第1土曜・第3火曜
行政書士相談	第4火曜
NPO運営・市民活動入門相談	第2火曜・第4土曜
広報・PR相談	第2土曜
コミュニティ相談	第1火曜

その他詳しくは、以下のホームページをご覧ください。メール、お電話等にてお問い合わせください。

<https://chiba-npo.net/archives/12205/>



■2024年度第2回ちばさぽ交流サロン開催 フェアトレードマルシェde交流～私達に出来ること～

今回の交流サロンのテーマは「フェアトレード」。「軒先珈琲」の珈琲をはじめ、土気あすみが丘プラザからもフェアトレードカフェ&ショップの商品が並びます。お好きな時間にご来場ください。

品物に触れ、味わい、面白い物を楽しみながら語り合しましょう。マルシェやワークショップに参加して下さる団体(5団体程度)を募集中です!!



日 時▶2024年8月10日(土) 12:00～15:00

会 場▶千葉市民活動支援センター

定 員▶なし(※参加申込み不要) 参加費▶無料

※出店希望団体の方は、メールにてお申込み下さい。

■第2回運営協議会開催～今回はオンラインです～

現在は固定した委員でなく、その都度テーマを変えて、関心のある人に自由に参加していただくオープン形式の運営協議会として開催しています。

今回は初の試み、完全オンラインによる開催です。どこからでも参加できる運営協議会で、センターへのご意見をさくばらんに。ぜひぜひ多くの方にご参加いただきたいと思ひます。

日 時▶2024年7月27日(土) 17:30～19:00

テーマ▶この際だから言いたい！センターのあれこれ

会 場▶オンライン(以下のZoomミーティングを使用)

<https://us06web.zoom.us/j/85639105185?pwd=CJ4cby19CUfMWNBmo92jmlubuOgBb9.1>

ミーティング ID▶856 3910 5185

パスコード▶0727

定 員▶なし(申込み不要) 参加費▶無料



○お申込み方法(すべての講座・事業共通)

千葉市民活動支援センターまで、メール、FAX、TELにて、以下の項目をご連絡ください。

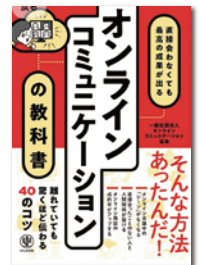
- ①事業名、②お名前、③ご住所(市区町村名まで可)
- ④連絡先(電話またはメール)、⑤所属団体(あれば)



オンライン会議を進化させよう

コロナは、オンライン会議を普及させるという思いがけない置き土産を残してくれました。移動時間がないだけでも随分助かりますね。とはいえやはり対面とは違う気づきが必要。新刊ではありませんが「オンラインコミュニケーションの教科書」は、不安を減らし実りある会議を進めるためのアドバイスが満載です。

準備、入ってきた人への声の掛け方、話が滞ってしまった時の対応など、どれもたいへん具体的。小人数の会議ならミュートにせず相槌を打とう、という一章には思わず「そうよね」と相槌をうちました。



編集後記

■多肉植物が流行とか。手がかからずに室内に置けるのが魅力ですね。サボテンも その一種。仙人掌とも書いて、夏の季語です。(や) ■今年は猛暑になるようですね！コレステロール値も下がったしアイス解禁しようかな??(ふ) ■自宅の照明が壊れたので、量販店でLED製品を購入。そこで初めて、蛍光灯の照明器具はほぼ生産終了となっていることを知りました...(は) ■日本酒好きな私にとって、夏酒礼賛な季節。皆様もお身体大切にしながらひとときの「夏」をお過ごしください。(し) ■ちばさぽへの団体登録でお使いいただける印刷機は、大量に印刷する場合はコピー機よりお得です。チラシ印刷などにどうぞ。(よ) ■オリンピックの夏、大谷くんやオリ&パラ、スポーツ応援で暑さを吹き飛ばし、思いっきりリフレッシュします。(ひ) ■7/3から新紙幣、20年毎に変更との事、ディスプレイは対応してくれるのかな?(な) ■どこで何があっても、だいたい映像が存在している。ユビキタス社会を感じるのは私だけでしょうか?(か) ■天気の良い休日に古書をリサイクルにだそう！と整理を始めては読み返してしまい一向に進まぬリサイクル(り)